

HACCP および GAP に基づく食品の安全性を確保する認証制度の実施状 況

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 水産総合研究センター 公開日: 2024-06-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 神山, 龍太郎, 棧敷, 孝浩, 呂, 昱姮, 住本, 雅洋 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2006546

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



HACCPおよびGAPに基づく 食品の安全性を確保する認証制度の実施状況



【研究課題名】

食品の安全・安心に対する消費者評価の解明

【実施年度】平成28年度

経営経済研究センター

水産振興グループ

神山龍太郎・棧敷孝浩・呂昱姮
住本雅洋

客員研究員

●目的

HACCP（危害分析・重要管理点）方式やGAP（農業／養殖生産工程管理）は、リスク管理を通して食品の安全性を高める仕組みです。HACCPやGAPに準拠した方法で生産された食品に与えられる認証は、消費者が健康被害（例えば、細菌や有害物質等が混入した食品を摂取すること）に遭うリスクを抑える一方、生産者にとっては高付加価値化戦略の一つとなる可能性があります。そこで、我が国におけるHACCPおよびGAPに基づく認証制度の実施状況を明らかにし、漁業および養殖業において普及を図る際の課題を検討しました。

●方法

国内で実施されているHACCPまたはGAPに基づく認証制度について、都道府県や業界団体等の資料・HPより情報を収集し、①認証制度の対象、②認証制度の実施機関、③審査機関、④認証ラベルの有無の4項目から整理しました（2016年5月末時点で、公表されたものに限る）。

●結果

HACCPに基づく認証制度（HACCP認証）は66件、GAPに基づく認証制度（GAP認証）は10件実施されていました。そのうち、漁業や養殖業を対象とする認証制度は、HACCP認証で5件、GAP認証で5件でした。認証制度を実施する機関については、国や都道府県等である場合が54件で最も多く、その他は、業界団体や認証団体等でした。審査機関は、自治体や保健所である場合の他、民間団体や認証制度独自の審査会である場合があり、審査プロセスは多様でした。認証ラベルがある認証制度は、HACCP認証で40件、GAP認証で7件でした。農業分野では、全国で共通したGAP認証が存在する一方、漁業・養殖業分野には全国で共通したGAP認証はありませんでした。以上のことから、漁業・養殖業を対象とした認証制度の整備が必要であることが明らかになりました。

●波及効果

本研究の成果は、安全・安心な水産物を供給する体制を整備するための基礎情報となります。

表 漁業・養殖業を対象とするHACCPおよびGAP認証制度の数と具体例

	HACCP	GAP
制度の総数（件）	66	10
漁業・養殖業が対象の制度（件）	5	5
具体例	●標津町HACCP ●和歌山県生鮮食品生産衛生管理システム認証	●かごしまの農林水産物認証制度 ●長崎県適正養殖業者認定制度